

第14回「新公共調達制度推進委員会」の開催結果について

○開催日 平成23年4月4日（月）

○概要

今回の公共調達制度の見直し内容等について報告後、意見交換を行った。

（見直し項目）

- ・総合評価方式の見直し
- ・舗装工事の地域要件の見直し
- ・資格審査の厳正化
- ・最低制限価格及び調査基準価格の算出方法の見直し

また、入札実施状況等について報告を行った。

平成22年度2月末現在の入札実施状況について（県土整備部）

1. 建設工事

	契約件数 (件)	平均落札率 (%)	平均入札参加 業者数 (者)	入札不成立 (件) (発生率%)	県内事業者受注状況 (%)	
					件数 ベース	金額 ベース
平成20年度 (新制度)	1589	85.2	10.2	162 (9.3)	96.8	77.5
平成21年度	2205	85.5	12.2	167 (7.0)	97.5	92.1
平成22年度 (2月末)	2163	86.4	13.4	84 (3.7)	98.0	92.4

※JV契約に係る県内事業者の受注金額は、出資割合により按分して計上。

※単価契約分は除外。

2. 建設工事に係る委託業務

	契約件数 (件)	平均落札率 (%)	平均入札参加 業者数 (者)	入札不成立 (件) (発生率%)	県内事業者受注状況 (%)	
					件数 ベース	金額 ベース
平成20年度 (新制度)	664	71.7	16.2	14 (2.1)	60.4	42.5
平成21年度	1212	76.8	15.1	23 (1.9)	71.9	57.8
平成22年度 (2月末)	1249	79.6	13.6	17 (1.3)	71.4	59.6

※単価契約及びその他の役務の調達に該当する業務は除外。